

卷之十一

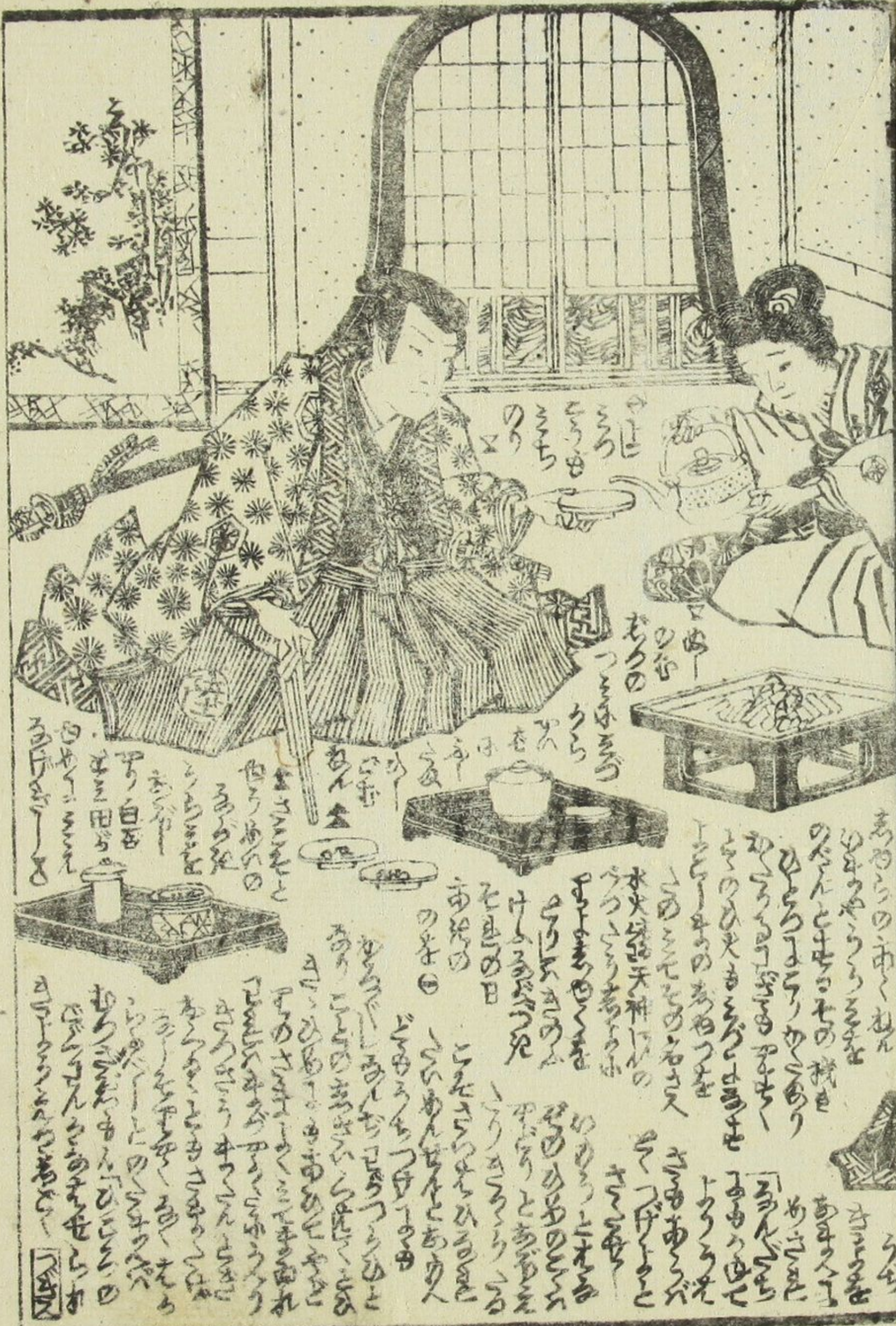


竹書如音比空兒

廣信濃忠雲

卷之十一





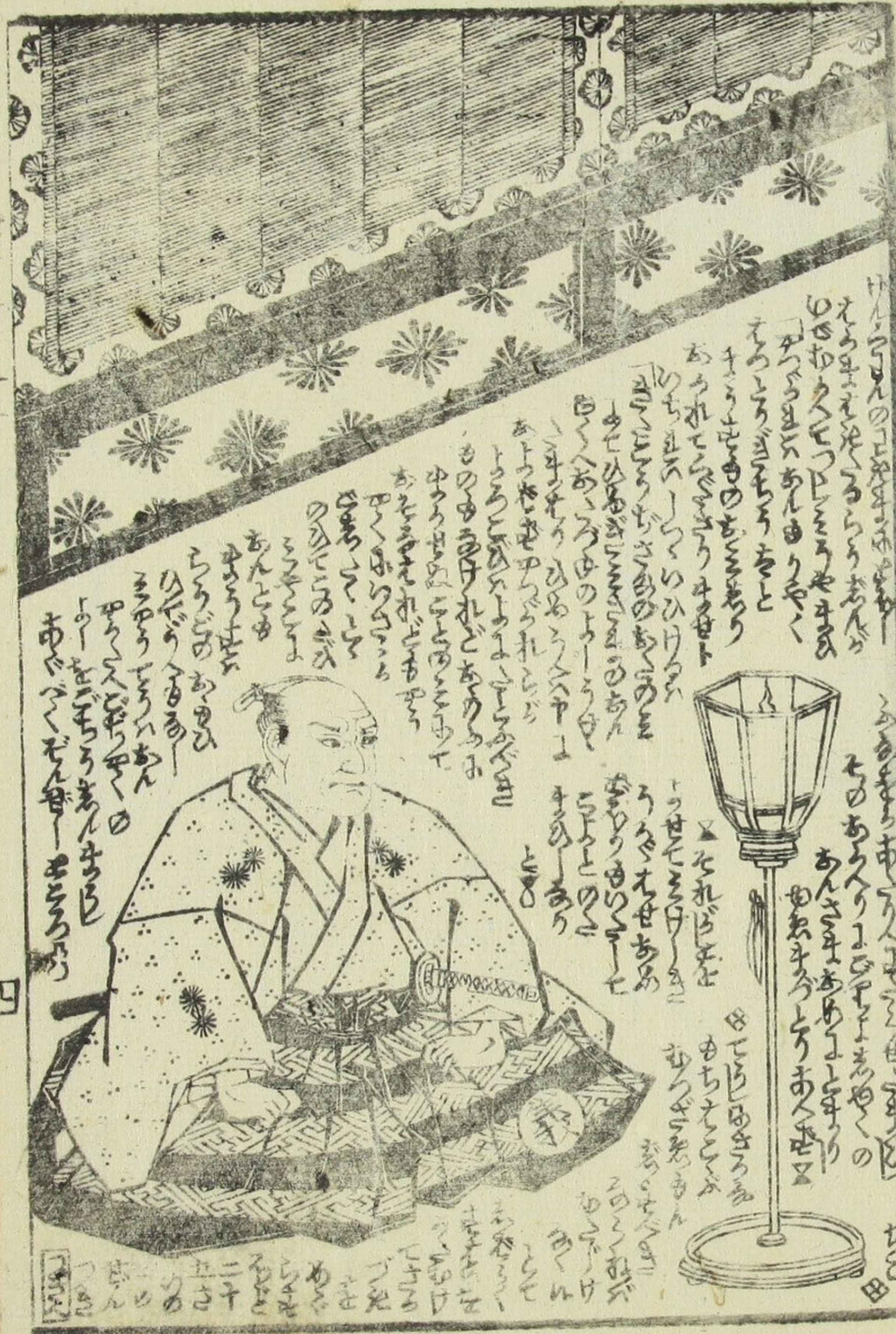
田中



田中

田中









ちとせのついでかゆ川のさうり  
 ありめてその年をさうり  
 せりるあまらげをひらり  
 へててはせんちとりの  
 びりりおををつひとりの  
 十のちをさうり  
 ちとせのついでかゆ川のさうり  
 ありめてその年をさうり  
 せりるあまらげをひらり  
 へててはせんちとりの  
 びりりおををつひとりの  
 十のちをさうり  
 ちとせのついでかゆ川のさうり  
 ありめてその年をさうり  
 せりるあまらげをひらり  
 へててはせんちとりの  
 びりりおををつひとりの  
 十のちをさうり



ちとせのついでかゆ川のさうり  
 ありめてその年をさうり  
 せりるあまらげをひらり  
 へててはせんちとりの  
 びりりおををつひとりの  
 十のちをさうり  
 ちとせのついでかゆ川のさうり  
 ありめてその年をさうり  
 せりるあまらげをひらり  
 へててはせんちとりの  
 びりりおををつひとりの  
 十のちをさうり  
 ちとせのついでかゆ川のさうり  
 ありめてその年をさうり  
 せりるあまらげをひらり  
 へててはせんちとりの  
 びりりおををつひとりの  
 十のちをさうり

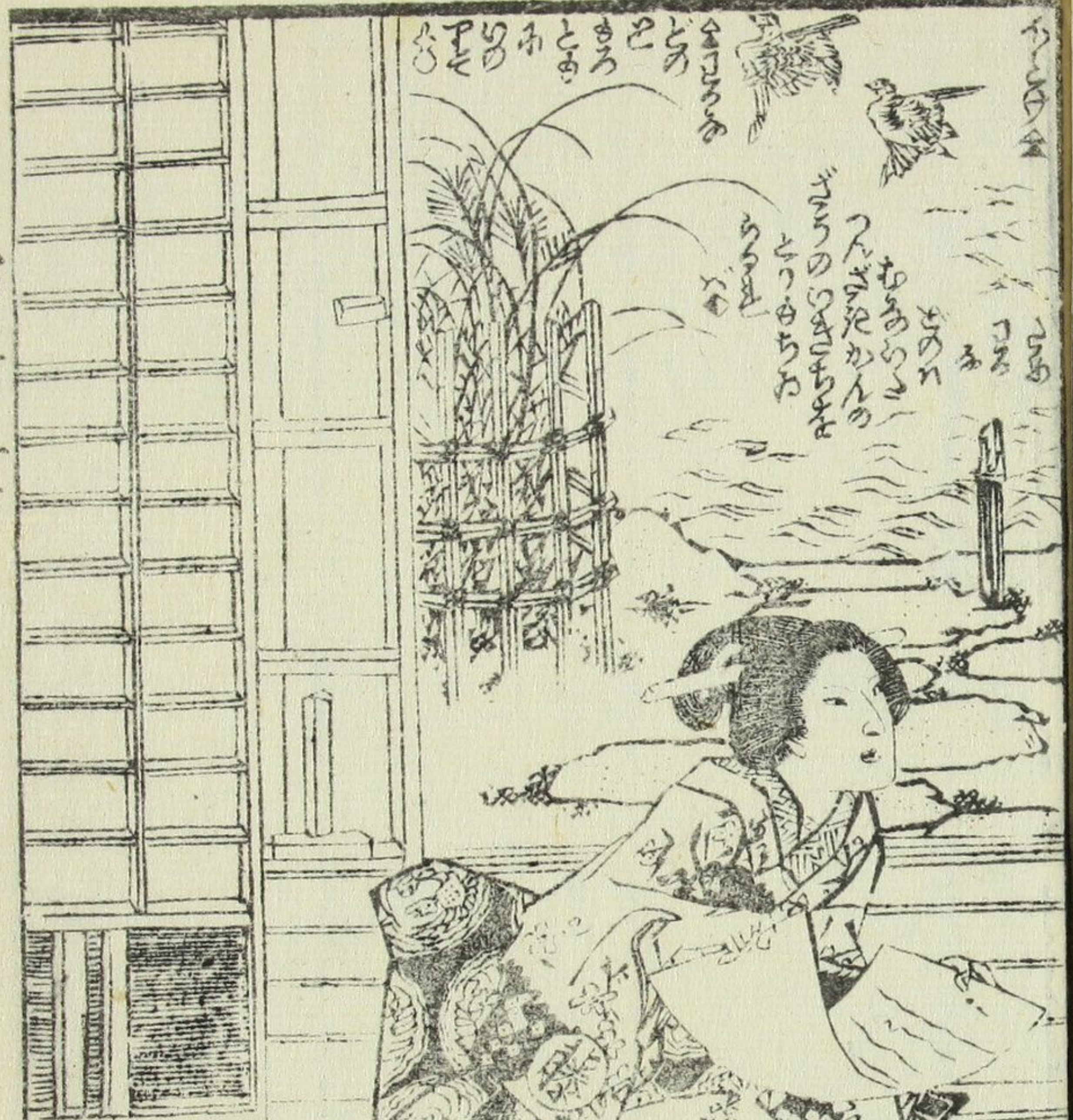












飛鳥  
 山  
 竹  
 窓



山  
 竹  
 田舎

かなたの山をまじりの  
 はあんとさびしきまはら  
 ちのたけ  
 まつり  
 かのうのかつら  
 りどありてはまはら  
 ひあきとあはれりなり  
 せのちやれあはれりなり

肥  
 田舎  
 山  
 竹  
 まつり  
 かなたの山をまじりの  
 はあんとさびしきまはら  
 ちのたけ  
 まつり  
 かのうのかつら  
 りどありてはまはら  
 ひあきとあはれりなり  
 せのちやれあはれりなり



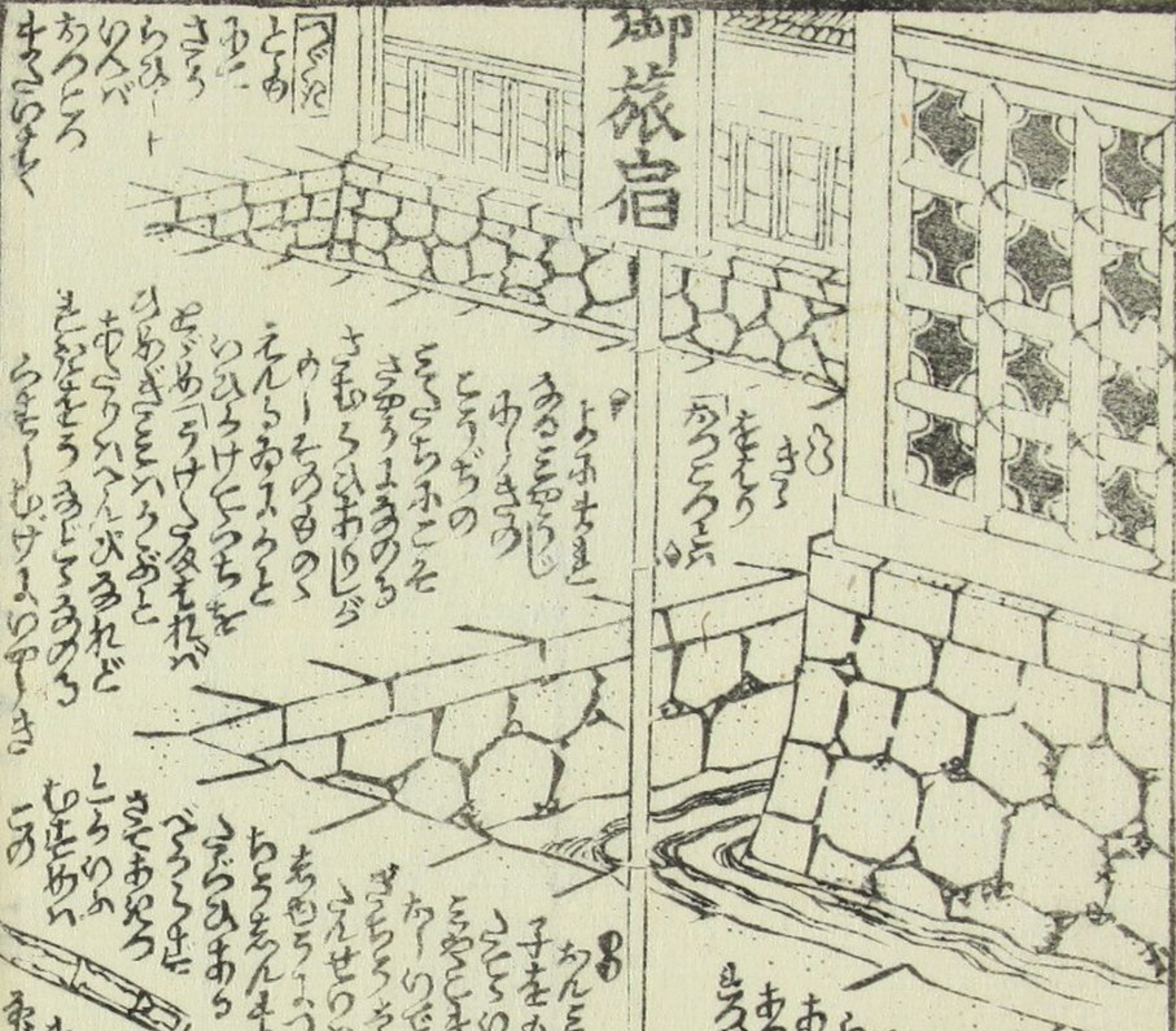
Handwritten text in vertical columns, likely a list of names or a commentary, located on the left page of the manuscript.



Small vertical text on the left margin of the first page.

Small vertical text on the left margin of the first page.

Handwritten text in vertical columns, likely a list of names or a commentary, located on the right page of the manuscript.



御旅宿 (Miyabi-yado) - A title or label for the illustration of the building.









作者種彦  
画工國貞

柳蔭月朝妻

十編  
大尾

山々亭有人作  
梅朝樓國貞画

藪黄鸝八幡不知

十編  
大尾

山々亭有人作  
錦朝樓芳清画

阿玉ヶ池梯月形

五編  
大尾

為永春水作  
梅堂國要画

八犬傳犬の双紙

六十柳亭作  
大尾國政画

小學行儀法

全一冊

寶母散

一冊  
四の四

十葉堂書物

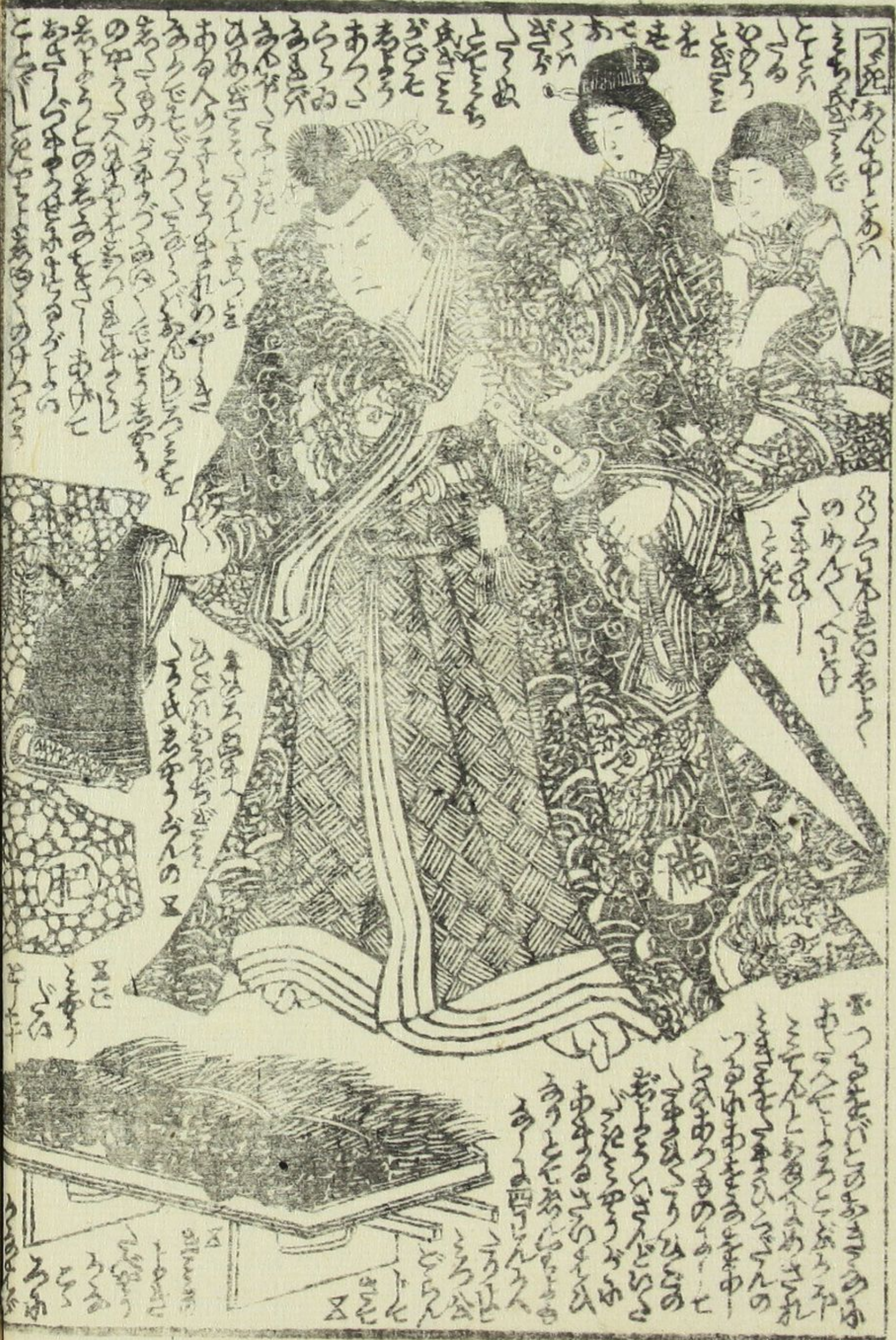
















あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの



あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

星田

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの

あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの  
あまの





五十四

十四

五十四

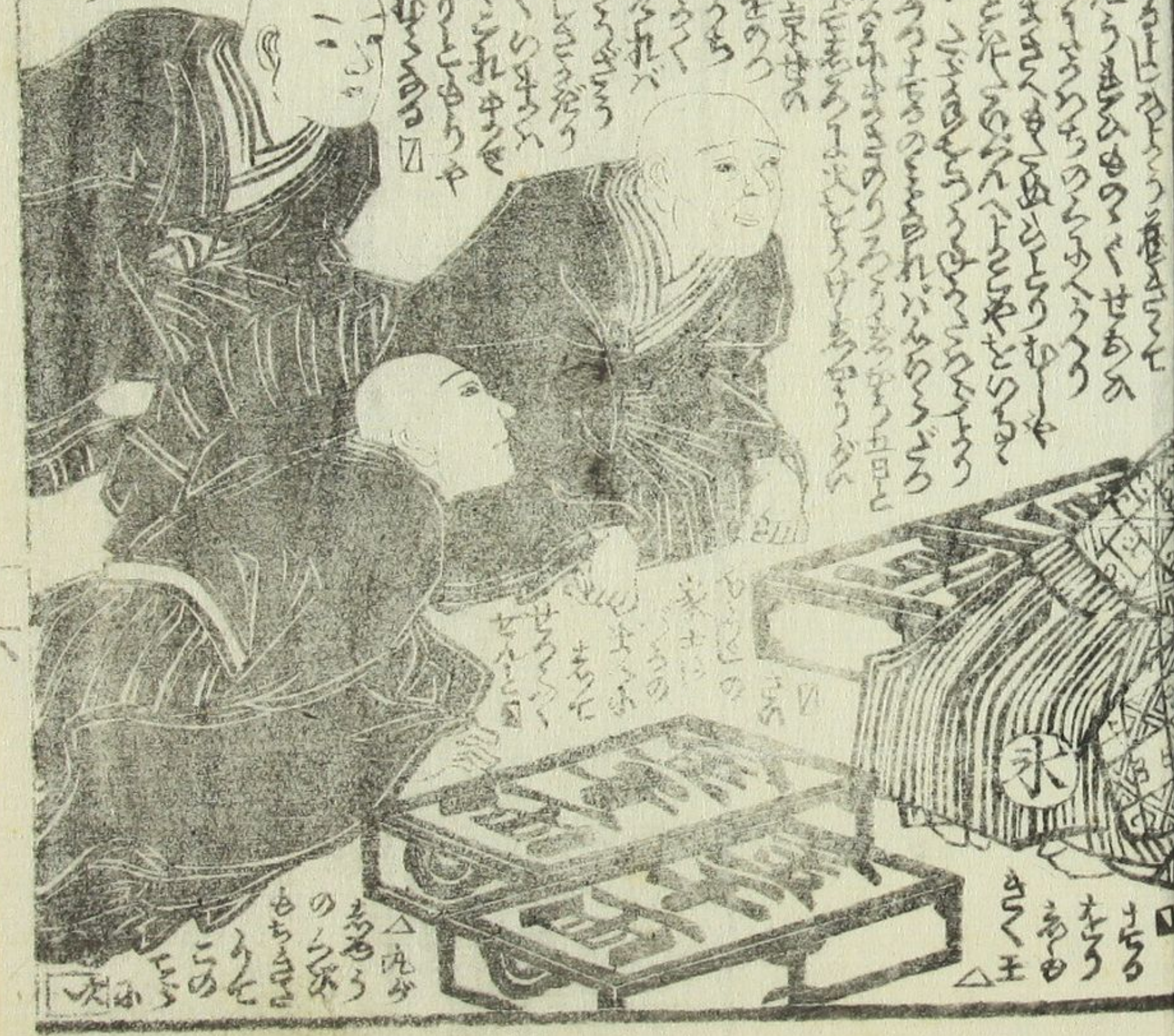
十四







此の書は、  
 和名修理司一色長安の  
 大工の書也。



△此の  
 の書は  
 大工の  
 書也

夫のそれらの  
 ちんちんちんちん  
 ちんちんちんちん



△此の  
 の書は  
 大工の  
 書也













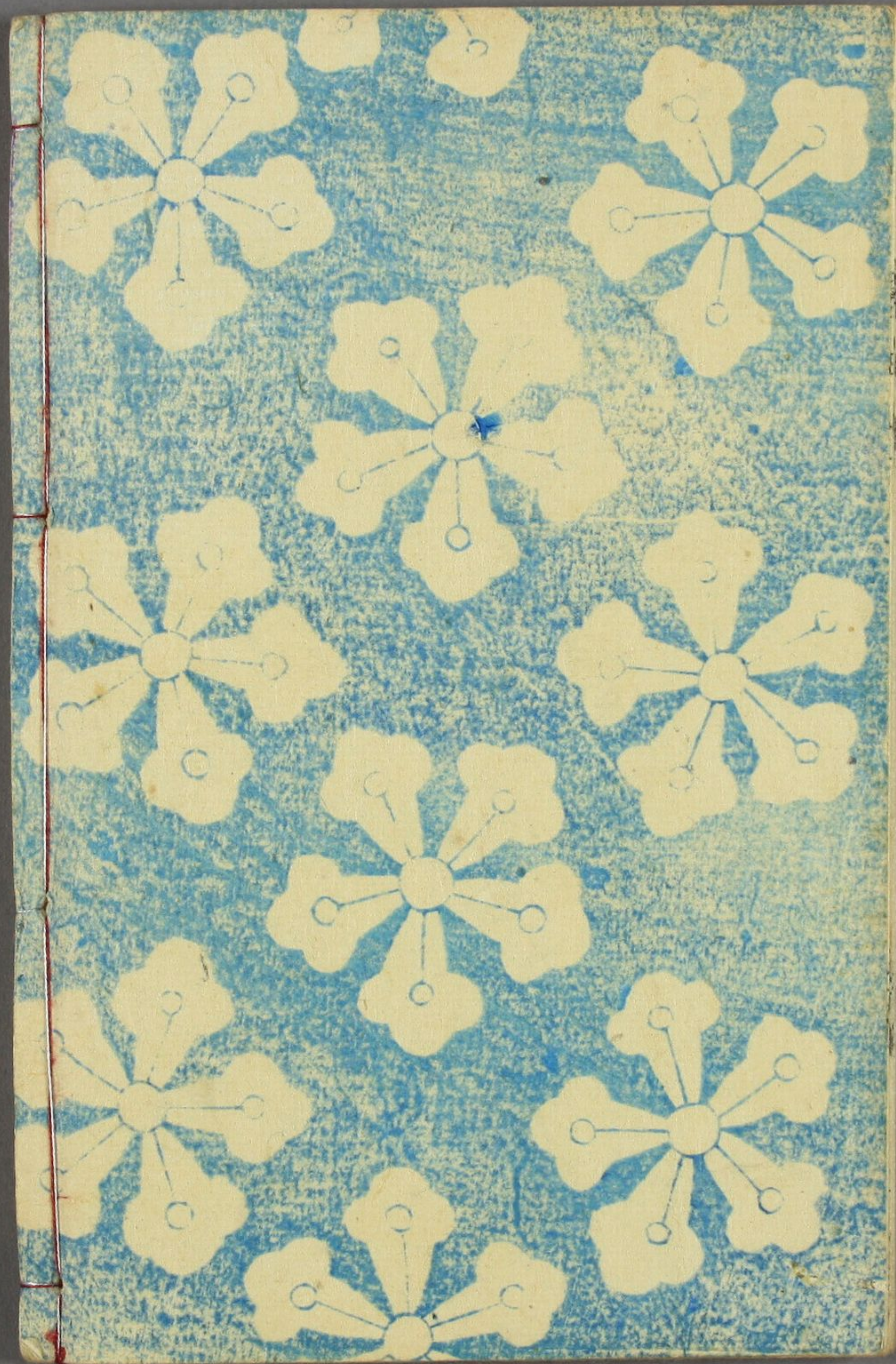




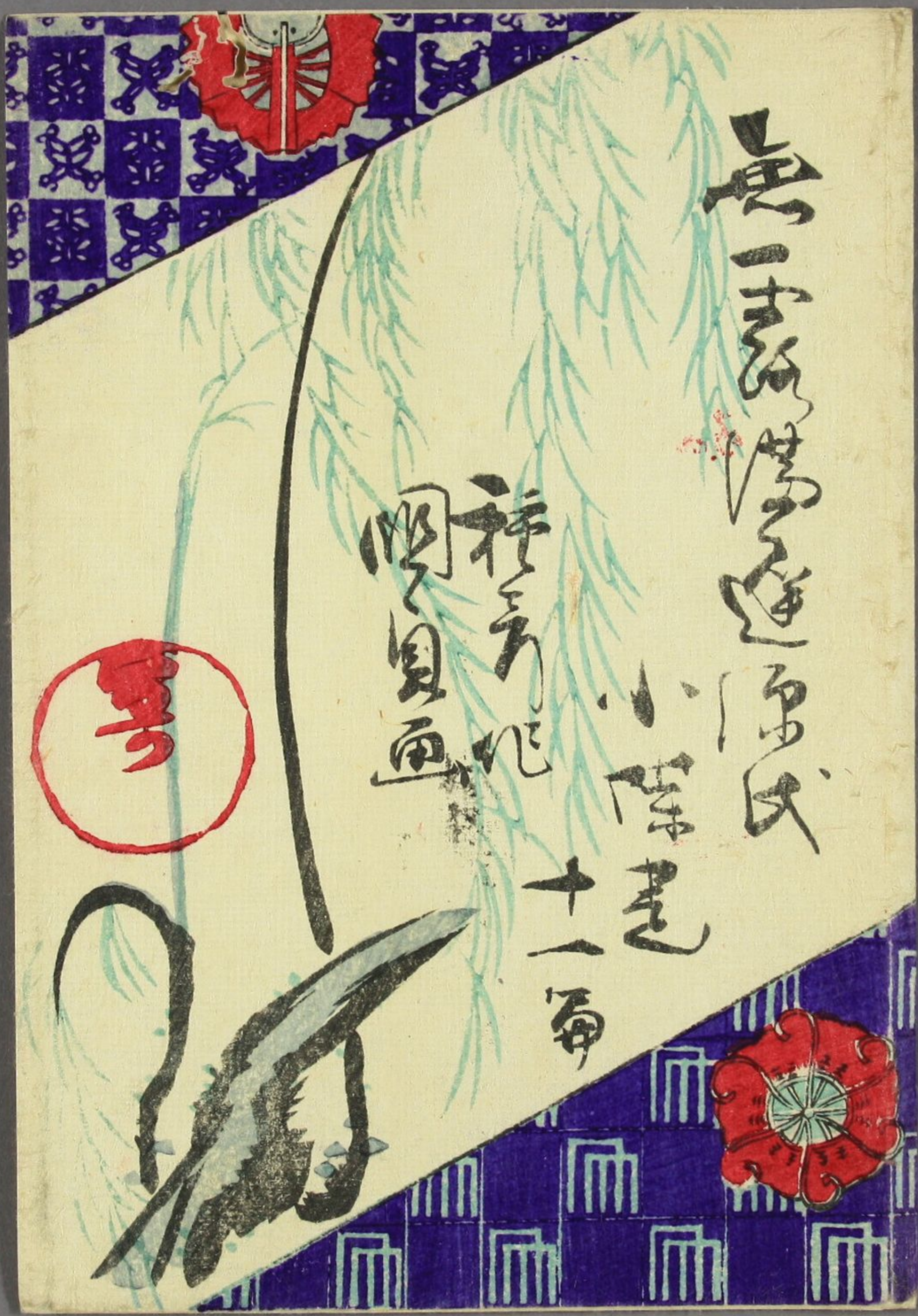












東京府芝浦区

小島

十一番

神戶

岡田

印





小森喜之牙

